

請願第 1 号

2025 年 4 月 3 日

南天谷小学校の存続を求める に関する請願

町田市教育委員会教育長 様

住 所
連絡先
氏 名

[REDACTED]
[REDACTED]
[REDACTED]

(請願の要旨)

別紙の通り

(請願の理由)

別紙の通り



南大谷小学校の存続を求める請願

南大谷小学校は、恩田川沿いに立つ小学校です。かしの木山などが近くにあり、自然が残る地域にあります。

以前の町田市の計画で、統廃合されると聞き、学区の小学校がなくなると心配していました。しかし、計画は変更されるらしいと聞いて、ほっとしていました。ところが、第2期学校統廃合計画で、町田第六小学校に統合される案があると知りました。

この地域は、山坂の多い地域です。南大谷小学校から町田第六小学校まで通学するとなると、この学区域では、鎌倉古道の尾根を下り、恩田川を渡り、六小側の尾根を登ることになります。大人の足でも30~40分余分にかかります。子供の足ではなおさらかかります。登校距離が伸び、登校時間も長くなってしまいます。バス路線はありません。登校距離や時間が延びることは、交通事故などの危険性も増します。また、日中の住宅地にもかかわらず人の姿もありません。安全が脅かされることも心配です。

また、小学校が地域にあることは、単に子どもの教育の場というだけではありません。

選挙の投票所、地域の集会やスポーツサークルなどの利用、避難所などとして利用されています。特に地域の防災に大きな影響を与えます。避難所としての役割の問題です。小学校が遠くなることは、それだけ避難所としての利用がし辛くなります。また、広域の学校となると広い地域の人びとが殺到することになります。地域に小学校があるからこそ、そこで暮らす人も利用しやすいのだと思います。

以上のことから南大や小学校の存続を求め請願します。

【請願項目】 南大谷小学校の統廃合計画を見直し、存続させてください。